

令和6年度 第12回教育委員会会議録

日 時 令和7年3月17日（金） 10時00分～10時42分

場 所 教育委員会 3階会議室

議 題

審議事項

- (1) 尾鷲市立幼稚園条例廃止に伴う関係規則の整理に関する規則（案）
について
- (2) 尾鷲市立幼稚園条例廃止に伴う関係規程の整理に関する訓令（案）
について
- (3) 尾鷲市立幼稚園条例廃止に伴う関係要綱の整理に関する告示（案）
について
- (4) 就学等に関する規則の一部を改正する規則（案）について
- (5) 尾鷲市外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部を改正する
規則(案)について

出席者

教育長	田中 利保
委員（職務代理者）	内山 善嗣
委員	北裏 佳代
委員	米倉 すが
委員	榎本 加奈子

出席事務局職員

教育総務課長	柳田 幸嗣
教育総務課調整監	渡邊 史次
生涯学習課長補佐	丸田 智則
教育総務課主幹兼総務係長	柳瀬 誠

10時00分 開会

教育長：おはようございます。傍聴希望の方がみえていますので、入室を許可してよろしいでしょうか。では、お願いします。只今から第12回教育委員会を開催します。今回が今年度最後の教育委員会ということになります。1年間ありがとうございました。学校のほうも、3月7日に中学校、19日に小学校が卒業式ということで、一つの区切りとなります。卒業式についてということで、前回もお話しましたが、私は尾鷲中学校の卒業式に参加しました。内山委員には輪内中学校へ行ってもらいました。尾鷲中学校は昨年も素晴らしい卒業式だったので、今年はどうかな、という思いで、大変寒い中、1時間40分くらいの式でした。卒業式というのは、学校の1年間の総括になると思っています。中学3年生の1年間の学習や生活がどうであったかとか、卒業生と在校生の関係性、教員と子どもたちとの関係性などがこの1時間40分の中に凝縮されているものと思っています。付け焼刃でこの時だけちゃんとしようというのでは、絶対にこの1時間40分の中には感動は生まれないと常々思っています。今回の尾鷲中学校の卒業式は本当に素晴らしいものでした。在校生の私語も一つも聞こえないくらい、みんな厳粛にこの式を捉えていることがわかりました。その中でも、卒業生答辞ですね。去年もそうでしたが、今回もすごい長文で、それを淀みなく言うし、その中の先生たちへのねぎらいの言葉の中で、先生の真似をするんですね。厳粛な内容の中にちょっとユーモアも交えた答辞を発表してくれました。その生徒は私の前の席だったんですが、行く前から緊張していました。終わった後、その子の友達がよかったよという合図を送っていて、そのやりとりを見て、3年生を代表して言う子どもと、それを見守っていた友達がよかったよという合図を送るというのは素晴らしいなと思って感動しました。きっとこの卒業生の姿を見て、大事なのは在校生が来年も自分たちが立派な卒業式をしようという気持ちになってもらわないと意味がないんですね。この1年間やってきた成果がこの卒業式に表れているということを思ってもらえるよう、在校生には卒業式はすばらしかったぞと、来年もこのような卒業式ができるようにみんなで頑張っている学校にしていこうということ伝えてもらうよう高田校長には話をしました。輪内中学校には内山委員に行ってもらいましたので、お願いします。

U委員：輪内中学校も同じことなんですけど、小さいこじんまりした中でも厳

肅な雰囲気、いい卒業式でした。答辞を読んだ子が非常に上手で、声優とかアナウンサーにでもなれるような話し方で、こっちが先に告辞を読む順でよかったなと思うくらいで、いい卒業式でした。

教育長：その後、小林校長が私のところに報告に来てくれまして、素晴らしかったと。小林校長も校長で3年目になるんですが、その中でもトップクラスの感動的なもので、送辞を読んだ子もしっかりした子だったそうです。小林校長にも、在校生にいい卒業式だったので来年もよくなるよう、在校生に自信を持たせるような話をしてもらおうようお願いしました。両校とも、とてもいい卒業式ができたと思います。3月19日は小学校の卒業式になります。ぜひ、小学校でもそのあたりが見られればと思いますので、また感想など聞かせてください。そういうことで、1年間のまとめとしての大きな行事を一つ乗り越えたかと思います。では、議事のほうに入りたいと思います。前回会議録署名委員は内山委員と榎本委員でした。今回会議録署名委員は榎本委員と米倉委員ということで、よろしくお願いします。それでは、事項書4の教育長報告をさせていただきます。

こんにちは。傍聴希望の方がみえていますので、入室を許可してよろしいでしょうか。では、お願いします。只今から第11回教育委員会を開催します。前回会議録署名委員は北裏委員と内山委員でした。今回会議録署名委員は内山委員と榎本委員ということで、よろしくお願いします。ヤーヤ祭りの頃は寒さも最高潮で、すぐに暖くなるかと思っただけでなかなか暖かくならず、まだまだ朝は寒い日が続いています。今のところインフルエンザ等で学校閉鎖・学級閉鎖という話は届いておりませんので、大丈夫なのかなと思います。しかし、寒さが少し緩んだ頃に流行が来ると言いますから、3月に入ってからそういうことがあるかもしれないと思っています。3学期も後半に入り、学校も年度末のラストスパートの時だと思っています。先日の校長会では、来期に結び付くように今年度の反省をしっかりとやらうよう何点か指示をしましたが、その中で、心に残る卒業式をやらうよう話をしました。卒業式というのは学校にとっては1年間の集大成であると僕は捉えています。教員のときも、管理職になってからも、すごく重要視していて、1時間から1時間半の儀式ですが、そこに大事なものが入っていると感じています。卒業生にとっては、最後の授業であるという捉え方でやってきました。返事はもちろん、いろんな所作をきびきびやれるということは、6年生、ま

た、中学3年生だからできるということで、小学校6カ年の、中学校3カ年のまとめになっているんだという捉え方でやろうと、卒業生には1月になってから言って、卒業式に向けて頑張ろうと。ただ、何度も何度も練習するのは止めようということで、1回、2回の練習でちゃんと決められるように、そのような6年生になってもらいたいと、担任をしていた時から思っていました。立派な卒業生を見ることで、在校生のほうも、特に5年生はしっかりとしないといけないという自覚を持つようになるんだと思います。卒業式ではガヤガヤしたりとか、ちょっとしたミスを笑ってしまって落ち着きのない卒業式もあるのかなと思います。委員の皆さんも卒業式に行かれると思いますので、そのあたりを見てきてほしいなと思います。練習のときからそういう気持ちをもって臨んで、この1年間、卒業生と在校生がどれだけ楽しい交わりをしたのかということに尽きると思います。学校にとって卒業式というのは集大成であるという意味では大きいと思います。ぜひそのあたりを管理職や卒業生の担任だけじゃなく、在校生のほうも心に残るような温かい卒業式にしてくださいという話をしました。それでは、事項書4の教育長報告をさせていただきます。

【主な教育長報告】

- 2月22日（土）PTA大会
- 2月25日（火）第1回定例会開会
- 2月26日（水）支援事務所来庁
- 2月27日（木）紀北地域活性化協議会
- 3月 1日（土）尾鷲高校卒業証書授与式（全日）
- 3月 1日（土）尾鷲高校卒業証書授与式（定時）
- 3月 3日（月）質疑・一般質問（岩澤議員・仲議員）
- 3月 3日（月）ドーモ（森田氏）来庁
- 3月 4日（火）質疑・一般質問（小川議員）
- 3月 5日（水）学力向上推進協議会
- 3月 6日（木）校長会
- 3月 7日（金）中学校卒業式
- 3月11日（火）防犯活動用ベスト支給伝達式
- 3月11日（火）くろしお学園尾鷲分校卒業式
- 3月12日（水）行政常任委員会

教育長報告は以上になります。教育長報告について何かありましたらお願いします。なければ、次に事項書5の審議事項に入りたいと

思いますので、報道の方はここでご退席をお願いします。

報道退席

【秘密会】

【全件承認】

教育長：ありがとうございました。審議事項は以上となります。次に、事項書6のその他事項で何かありますか。なければ、事項書7の次回日程についてお願いします。

事務局：4月18日（金）または21日（月）のどちらかでご都合はいかがでしょうか。

各委員：21日（月）午前中なら都合がいい。

事務局：では、令和7年4月21日（月）午前10時30分からということでお願いします。

教育長：はい、次回は令和7年4月21日（月）の午前10時30分からということで、お願いします。では、これで第12回教育委員会を閉じます。ありがとうございました。

10時42分 閉会